

支所だより

東予・丹原・小松の各総合支所管内での、身近な出来事や話題などを紹介するコーナーです。

東予総合支所

〒799-1394 周布349番地1 TEL0898-64-2700 FAX0898-65-4363

海への関心が高まり、海の恩恵に感謝

～第40回研修の船～

去る7月21日（海の日）に、市内小中学生や保護者を対象とした「西条市研修の船」が開催されました。

この催しは、海への関心や理解を深め、海の恩恵に感謝するとともに、参加者や親子相互のふれあいを深めることによる青少年の健全育成を目的に、市海事振興会と市教育委員会が四国開発フェリー(株)の協力を得て毎年実施しており、今回で第40回を迎えることとなりました。参加したことがあり、懐かしく感じる方も多いのではないでしょうか。

当日は、約750人の参加者がオレンジフェリーに乗船し、東予港を出港。洋上から港や郷土の様子などを

望みました。また、船内では操舵室や客室などを見学するとともに、救命胴衣の着用実習や救命ボート展張実験などを体験しました。

ほかにも四国海事広報協会による「青少年海洋環境教室」、四国運輸局による出前講座「船がなぜ浮くのか」、今治造船(株)による海洋講座「いまぞうくと遊ぼう」などもあり、参加された皆さんは約2時間30分の有意義な船旅を楽しみました。



操舵室を見学する子どもたち

丹原総合支所

〒791-0592 丹原町池田1733番地1 TEL0898-68-7300 FAX0898-68-4769

登山道を整備するボランティア活動

～丹原西中学校の取り組み～

このたび、丹原西中学校全校生徒による堂ヶ森登山道の整備活動が行われました。この活動は、愛媛県が実施する「森はともだち」推進事業の一環で、森林環境を大切に



登山道を整備する丹原西中生徒

する生徒を育てることを目標にしています。

堂ヶ森は丹原西中校区にある標高1,689mの山で、昨今の登山ブームで年々登山客が増加していますが台風時の大雨等で

登山道は傷み、早急に整備する必要がありました。

当日は、登山道整備のボランティア活動をしている赤滝登山会の指導のもと、地域の方々や国際交流員と共に登山口から約1.2キロメートルの間をつるはしや金づちを使い丸太を階段状に設置し、石を敷き詰めて登山客が安全に堂ヶ森を楽しめるように、熱心に整備していきました。

ほとんどの生徒が堂ヶ森に行くのは初めてで、校区内にある豊かな自然に触れ合える貴重な体験になりました。



安全に登山を楽しめるよう熱心に整備

小松総合支所

〒799-1198 小松町新屋敷甲496番地 TEL0898-72-2111 FAX0898-72-4048

つなごう ふるさと小松の“わ”

～小松町ふるさと祭り～

小松の夏の風物詩「小松町ふるさと祭り」が7月26日・27日、小松町中町・駅前通り商店街で「つなごうふるさと小松の“わ”」をテーマに開催されました。

彩り鮮やかな笹飾り55本が立ち並び通りで、26日はそうめん流し、チャリティ納涼茶会等を開催。27日は法螺貝連を先頭にして、お殿様とお姫様が華麗な衣装を身にまとった大名行列、近藤篤山先生の三戒の教え（立志・求己・慎独）を提唱



大名行列

しながら歩く篤山連等で会場は華やいだ雰囲気になりました。祭りを一気に盛り上げたのがエネルギーに踊るダンス小松囃子と小松町の魅力が盛り込まれた小松音頭。小松総合支所から毎年参加している支所連に、今年は西条市の友好都市である保定市（中国）の河北大学の学生4人も加わり、祭りをとおして国や地域を越えた人と人の絆、つながりの“わ”が広がりました。地域コミュニティの希薄化が問題となっている今、地域の伝統行事は、地域の絆を深めるためにも、次の世代へ継承すべき大切な財産ではないでしょうか。



踊りに参加した河北大学の学生